

News Release

平成23年7月19日  
消費者庁

## 意見交換会の開催についてのお知らせ

消費者庁では、消費者の安全・安心の確保に向けて、消費者の立場に立ったリスクコミュニケーションを推進しています。

この度、東日本大震災による被災地及びその周辺地域で生産・製造されている食品について、それらを介した放射性物質の健康への影響をテーマとして、消費者・流通事業者・専門家等の情報共有・理解促進のための意見交換会を開催することとしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 意見交換会の開催

平成23年8月28日(日)13:30~16:30 : かながわ労働プラザ

平成23年8月29日(月)15:00~18:00 : 大宮ソニックシティ

(申込み・申込みに関する問い合わせ : 意見交換会事務局 (株式会社日経スタッフ内))

(詳細は別紙参照)

## &lt;本件意見交換会に関する問い合わせ先&gt;

消費者庁 消費者安全課

松尾、原田、近藤

TEL : 03-3507-9201

FAX : 03-3507-9290

# 食品と放射能について、 知りたいこと、伝えたいこと

- 日 時■ 2011年8月28日(日) 13:30～16:30 (受付開始 12:45～)
- 会 場■ かながわ労働プラザ 3階ホール 神奈川県横浜市中区寿町1-4  
(JR根岸線 石川町駅から徒歩3分)
- 定 員■ 400名 ※先着順(定員に達し次第、締め切らせていただきます)
- 参加費■ 無 料

\*本意見交換会については消費者庁のホームページに掲載しています。[ <http://www.caa.go.jp/> ]

## プログラム

- ▶13:30～13:35 開会・主催者あいさつ

### 講演の部

- ▶13:35～14:45 基調講演

#### セッション 1

#### 「放射性物質が健康に及ぼす影響」

\*食品と放射能の問題を中心とした健康への影響について解説

独立行政法人 放射線医学総合研究所 理事 明石 真言 氏

#### セッション 2

#### 「消費者のリスク認識～食品を介した放射性物質の健康への影響～」

\*食品を介して放射性物質が健康におよぼす影響について、消費者はどのような不安を感じているか、面接調査をもとに説明

京都大学大学院農学研究科 教授 新山 陽子 氏

- ▶14:45～15:00 休 憩 (15分)

### ディスカッションの部

- ▶15:00～16:30 ディスカッション

#### 「放射能のリスクについて、消費者が知っておきたいこと」

- |          |                           |         |
|----------|---------------------------|---------|
| コーディネーター | 明治大学工学部 教授                | 向殿 政男 氏 |
| パネリスト    | 独立行政法人 放射線医学総合研究所 理事      | 明石 真言 氏 |
|          | 京都大学大学院農学研究科 教授           | 新山 陽子 氏 |
|          | パルシステム生活協同組合連合会 商品本部 副本部長 | 栗田 典子 氏 |

- ▶16:30 終 了

※都合によりプログラムが変更になる場合もありますので、ご了承ください。

# 食品と放射能について、知りたいこと、伝えたいこと

## パネリスト・コーディネーター紹介



パネリスト

**明石 真言 氏**

独立行政法人放射線医学総合研究所 理事  
1989年自治医科大学大学院博士課程修了。在学中の1981年から自治医科大学内科ジュニアレジデント、1987年米国カリフォルニア大学ロサンゼルス校医学部血液・腫瘍科研究員、緊急被ばく医療研究センター長を経て現職。1994年日本血液学会奨励賞受賞、2005年原子力・放射線安全管理功労表彰(文部科学大臣賞) 原子力防災対策功労者。



パネリスト

**栗田 典子 氏**

バルシステム生活協同組合連合会 商品本部 副本部長  
編集会社勤務を経て、1999年にバルシステム連合会に出向、2002年入協。商品カタログやホームページなどを通じた商品のプロモーションを担当し、現在は商品カタログの企画・編集、インターネット事業の責任者を務める。中学2年生の一児の母であり、バルシステムが提唱する食文化・食生活の実践者でもある。



パネリスト

**新山 陽子 氏**

京都大学大学院農学研究科 教授  
1980年京都大学大学院農学研究科博士後期課程修了。1984年京都大学農学部助手、講師、同大学院助教授を経て、2002年から現職。専門は農業経済学。牛肉などのフードシステムの構造変化に関する国際比較、食品安全確保の社会システム、消費者のリスク認知や食品選択行動などを研究テーマとしている。



コーディネーター

**向殿 政男 氏**

明治大学理工学部 教授  
1970年明治大学大学院工学研究科博士課程終了、工学博士。専門は、情報学(特にファジィ理論)、安全学(特に、機械安全・製品安全)。国際ファジィシステム学会(IFSA)副会長、日本ファジィ学会会長、日本信頼性学会会長を歴任。電子情報通信学会フェロー、日本知能情報ファジィ学会フェロー、国際ファジィシステム学会(ISFA)フェロー、経済産業大臣表彰及び厚生労働大臣表彰受章。現在は消費審議会製品安全部会部会長、安全技術応用研究会会長。

## 【申込書】

※必要事項を記載の上、FAX(03 - 5294 - 2470)またはEメールにてお申し込みください。

Eメールでお申し込みの際は、申込書の内容を記載して、意見交換会事務局(k-risk@nikkeistaff.co.jp)までお送りください。

※ご参加いただける方には、ハガキにて参加票をお送りします。

会 場	神奈川会場【8月28日(日)開催】				
(フリガナ)					
お名前					
職 業	a. 会社員	b. 公務員	c. 自営業	d. 主婦	e. 学生
	f. 無職	g. その他( )			
連絡先	住所: 〒 ( )				
	(会社・団体のご住所の場合は必ず会社・団体名、所属部署をご記入ください)				
参加票の送付先となりますので、住所は必ずご記入ください。	電話番号:	( )	FAX番号:	( )	
	メールアドレス:	@			

ボールペン、サインペン等でご記入ください。

※お申し込みいただいた個人情報は、本意見交換会の管理・運営のみに使用し、それ以外の目的には使用しません。

●お問い合わせ先

**意見交換会事務局**

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-1-2 日本経済新聞社別館(株)日経スタッフ内

TEL: 03-5294-2700 FAX: 03-5294-2470

(受付時間 10:00~17:00 土、日、祝日を除く)

**主催：消費者庁**

〒100-6178 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

TEL: 03-3507-9201

# 食品と放射能について、 知りたいこと、伝えたいこと

■日時■ 2011年8月29日(月) 15:00~18:00 (受付開始 14:00~)

■会場■ 大宮ソニックシティ 4階 国際会議場 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5  
(大宮駅西口から 歩行者デッキにて直結、徒歩3分)

■定員■ 150名 ※先着順 (定員に達し次第、締め切らせていただきます)

■参加費■ 無 料

\*本意見交換会については消費者庁のホームページに掲載しています。[ <http://www.caa.go.jp/> ]

## プログラム

▶15:00~15:05 開会・主催者あいさつ

### 講演の部

▶15:05~16:15 基調講演

#### セッション 1

##### 「放射性物質が健康に及ぼす影響」

\*食品と放射能の問題を中心とした健康への影響について解説

独立行政法人 放射線医学総合研究所 理事 明石 真言 氏

#### セッション 2

##### 「消費者のリスク認識～食品を介した放射性物質の健康への影響～」

\*食品を介して放射性物質が健康におよぼす影響について、消費者はどのような不安を感じているか、面接調査をもとに説明

京都大学大学院農学研究科 教授 新山 陽子 氏

▶16:15~16:30 休憩 [15分]

### ディスカッションの部

▶16:30~18:00 ディスカッション

##### 「放射能のリスクについて、消費者が知っておきたいこと」

コーディネーター 明治大学工学部 教授

向殿 政男 氏

パネリスト

独立行政法人 放射線医学総合研究所 理事

明石 真言 氏

京都大学大学院農学研究科 教授

新山 陽子 氏

コープネット事業連合

組合員サービス管理部問い合わせ案内センター 課長

篠崎 清美 氏

▶18:00 終了

※都合によりプログラムが変更になる場合もありますので、ご了承ください。

# 食品と放射能について、知りたいこと、伝えたいこと

## パネリスト・コーディネーター紹介



パネリスト

**明石 真言氏**

独立行政法人 放射線医学総合研究所 理事  
1989年自治医科大学大学院博士課程修了。在学中の1981年から自治医科大学内科ジュニアレジデント、1987年米国カリフォルニア大学ロサンゼルス校医学部血液・腫瘍科研究員、緊急被ばく医療研究センター長を経て現職。1994年日本血液学会奨励賞受賞、2005年原子力・放射線安全管理功労表彰(文部科学大臣賞) 原子力防災対策功労者。



パネリスト

**篠崎 清美氏**

コープネット事業連合  
組合員サービス管理部問い合わせ案内センター 課長  
1986年「東京生協(コープとうきょうの前身)」へ入協。共同購入センターの配送業務、共同購入カタログの企画制作、共同購入業務トレーナー、現場マニュアル整備などを経て、電話で組合員・消費者からの声を受け付ける窓口「コープベル」を担当。2004年からコープネット事業連合へ出向し、現在「コープネットお問合せ案内センター」で組合員からの問い合わせ対応にあたる。



パネリスト

**新山 陽子氏**

京都大学大学院農学研究科 教授  
1980年京都大学大学院農学研究科博士後期課程修了。1984年京都大学農学部助手、講師、同大学院助教授を経て、2002年から現職。専門は農業経済学。牛肉などのフードシステムの構造変化に関する国際比較、食品安全確保の社会システム、消費者のリスク認知や食品選択行動などを研究テーマとしている。



コーディネーター

**向殿 政男氏**

明治大学理工学部 教授  
1970年明治大学大学院工学研究科博士課程終了、工学博士。専門は、情報学(特にファジィ理論)、安全学(特に、機械安全・製品安全)。国際ファジィシステム学会(IFSA)副会長、日本ファジィ学会会長、日本信頼性学会会長を歴任。電子情報通信学会フェロー、日本知能情報ファジィ学会フェロー、国際ファジィシステム学会(IFSA)フェロー、経済産業大臣表彰及び厚生労働大臣表彰受章。現在は消費審議会製品安全部会会長、安全技術応用研究会会長。

## 【申込書】

※必要事項を記載の上、FAX(03-5294-2470)またはEメールにてお申し込みください。

Eメールでお申し込みの際は、申込書の内容を記載して、意見交換会事務局(s-risk@nikkeistaff.co.jp)までお送りください。

※ご参加いただける方には、ハガキにて参加票をお送りします。

会場	埼玉会場【8月29日(月)開催】				
(フリガナ)					
お名前					
職業	a. 会社員	b. 公務員	c. 自営業	d. 主婦	e. 学生
	f. 無職 g. その他( )				
連絡先	住所: 〒 _____				
	(会社・団体のご住所の場合は必ず会社・団体名、所属部署をご記入ください)				
参加票の送付先となりますので、住所は必ずご記入ください。	電話番号:	( )	FAX番号:	( )	
	メールアドレス:	@			

ボールペン、サインペン等でご記入ください。

※お申し込みいただいた個人情報は、本意見交換会の管理・運営のみに使用し、それ以外の目的には使用しません。

●お問い合わせ先

**意見交換会事務局**

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-1-2 日本経済新聞社別館 (株)日経スタッフ内

TEL:03-5294-2700 FAX:03-5294-2470

(受付時間 10:00~17:00 土、日、祝日を除く)

**主催：消費者庁**

〒100-6178 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

TEL:03-3507-9201